

作型 植え痛みさせると枯れやすいので、丁寧に植える。秋まきが最適で早まきすると、とう立ちしやすい。酸性土壌に弱いので、石灰を必ず施用する。

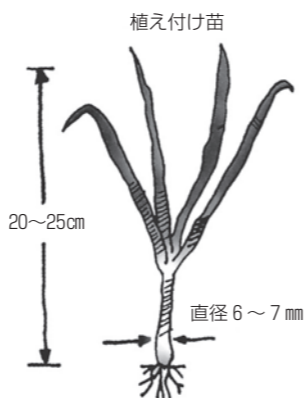
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 品 種 名 |
|-------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|-------------------------------|
| 秋まき貯蔵 | | | | | | ■ | ■ | | | ○ | △ | | もみじ、さつき、ターボ レッドオニオン、ニューセブン |

○：種まき △：植え付け ■：収穫

育苗

| 床土の準備 | |
|-----------|---------------------|
| 堆肥 | 4 kg/m ² |
| セルカ(有機石灰) | 100g |
| BMようりん | 50g |
| 野菜専用肥料 | 100g |

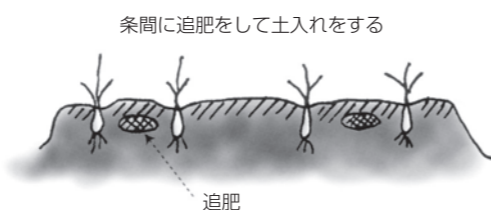
- ・本田1aにつき苗床5㎡用意。播種量50mlで均一に播種する。
- ・本葉2枚時に、込んでいるところを間引く。
- ・生育に合わせ、400~500倍の液肥を灌注する。
- ・植え付け苗：播種後55~60日頃 重さ4~6g



畑の準備・定植

| 土づくり a当たり | |
|-----------------|-------|
| 堆肥 | 400kg |
| セルカ(有機石灰) | 10kg |
| 植え付け1か月前に土と良く混合 | |
| 元肥 a当たり | |
| 醗酵鶏糞 | 30kg |
| 畝立時施用 | |

- ・4条植え：畝幅135cm 条間24cm 株間12cm
- ・苗取り前日に十分灌水して、できるだけ根を付けて苗を取る。
- ・苗取りすれば、すぐ植え付けるようにする。
- ・深植えにならないように注意!



追肥

- ・1月下旬~2月上旬：追肥し、中耕を行う。
- ・2月下旬~3月中旬：追肥し、中耕を行う。
(追肥の量：それぞれ野菜専用肥料5~7kg/a)
- ・病気を防ぐため、3月下旬以降は追肥しない。

防除

| 病害虫名 | 耕種防除 | 薬剤防除 |
|----------------------|-------------|---|
| べと病 白色疫病 灰色かび病 | 排水をよくする | プロポーズ顆粒水和剤 1,000倍 7日前まで3回以内 |
| 灰色腐敗病 | つり玉の通風をよくする | トップジンM水和剤 500~1,000倍 前日まで6回以内 (ただし定植後は5回以内) |

収穫

- ・全体の50~80%が倒伏したら行う。
- ・3~5日晴天が続いた後に抜き取り、半日から1日畝上で天日干しを行い、風通しの良い日陰に吊るして貯蔵する。



裏面はほうれんそうを掲載しています。

農作業のページは取りはずして別に保存し活用してください。

作型 高温ほどとう立ちするので、種まきの時期を選ぶ。秋まきが作りやすい。酸性土壌を嫌うので、石灰を必ず施用する。適期に間引くと、根張りが良くなり大株となる。

| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 品 種 名 |
|-----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|-----------------|
| 秋まき | | | | | | | | | ○ | ○ | ■ | ■ | 次郎丸・ソロモン・強力オーライ |

○：種まき ■：収穫

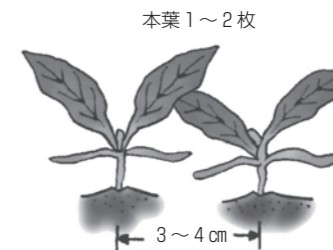
畑の準備・定植

| 土づくり a当たり | |
|-----------------|-------|
| 堆肥 | 300kg |
| セルカ(有機石灰) | 20kg |
| 植え付け1か月前に土と良く混合 | |
| 元肥 a当たり | |
| 油粕 | 10kg |
| 畝立時施用 | |

- ・4条まき：畝幅120cm
- ・幅15cm、深さ2~3cmのまき溝を作り、播種する。
- ・覆土後、軽く鎮圧する。
- ・播種間隔2~3cm(厚播きしない)

間引き・追肥

- ・本葉1~2枚時：3~4cm間隔に間引く。
- ・本葉3~4枚時：株間5~6cm間隔に間引き、野菜専用肥料5kg/aを施用する。



トンネル被覆

- ・12月以降は防寒と品質向上のためビニールトンネル被覆により保温を行う。

防除

| 病害虫名 | 耕種防除 | 薬剤防除 |
|------------------|------------------------------------|-------------------------------|
| ヨトウムシ ハスモンヨトウ | 透明不織布で被覆する 補殺する | エルサン乳剤 1,000倍 21日前まで1回以内 |
| アブラムシ | 厚播きを避ける 排水を良くする | モスピラン水溶剤 8,000倍 14日前まで2回以内 |
| べと病 | 耐病性品種を選ぶ 排水を良くする 穂切れしないようにする | Zボルドー 500倍 |

収穫

- ・草丈15cm以上、本葉6~8枚になれば収穫する。
- ・大きくなった株から間引き収穫する。
- ・秋まき：50~60日



裏面はたまねぎを掲載しています。

農作業のページは取りはずして別に保存し活用してください。